

北陸雪氷 シンポジウム 2019



11.12 火

13:00-17:15

定員 350名 (先着順) **参加費** 無料 (要申込)

会場 ホテルニューオータニ長岡
新潟県長岡市台町2丁目8-35 (長岡駅東口より徒歩1分)

北陸で進めている雪対策に関するトップランナーの取り組みを内外に広く発信するとともに、課題やニーズを明確化し、解決に向けて最新の装備・技術・知見について情報交換を図ります。

(一社)建設コンサルタンツ協会継続教育(CPD)認定プログラム(申請中)

(一社)全国土木施工管理技士会連合会継続教育(CPDS)認定プログラム(申請中)

主催／北陸雪氷シンポジウム2019実行委員会

構成／国土交通省北陸地方整備局、新潟県、富山県、石川県、福井県、新潟市

東日本高速道路(株)新潟支社、中日本高速道路(株)金沢支社、北陸雪対策連絡協議会

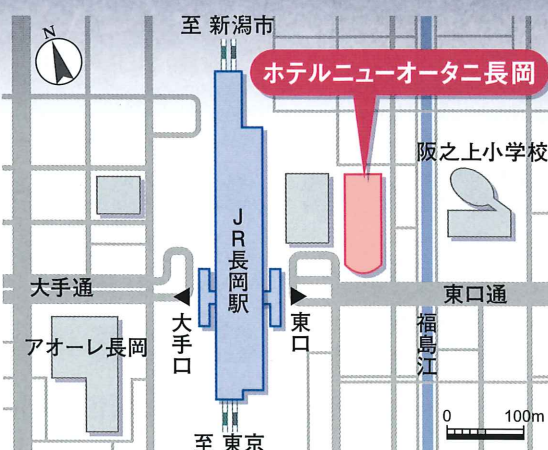
長岡技術科学大学、(国研)防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター

(公社)雪センター、(一社)北陸地域づくり協会、(一社)日本建設機械施工協会北陸支部、

(一社)建設コンサルタンツ協会北陸支部

アクセス

公共交通でお越しください



プログラム

北陸雪氷シンポジウム2019

13:00 開会挨拶 (北陸地方整備局長)

13:10 特別講演



皆川 賢太郎 氏

(公財)全日本スキー連盟常務理事・競技本部長
元アルペンスキー日本代表

【略歴】

1977年、新潟県湯沢町生まれ。2004-2005年シーズンW杯第8戦入賞。2005-2006年シーズンW杯4位、トリノオリンピックでは日本人として50年ぶりの4位入賞を果たす。2012-13シーズンFar East Cupで総合優勝。2014年、アルペンスキーヤーを引退。2015年、全日本スキー連盟常務理事に就任。競技解説者、アルペンスキーW杯実行委員会副委員長などを経て2017年、全日本スキー連盟競技本部長就任。

基調講演



石田 東生 氏

(一財)日本みち研究所理事長
筑波大学名誉教授
国土交通省 国土審議会豪雪地帯対策分科会会長
国土交通省 冬期道路交通確保対策検討委員会委員長

【略歴】

1951年、大阪府生まれ。1974年、東京大学土木工学科を卒業し大学院を経て、1978年、東京工業大学土木工学科助手。1982年、工学博士を取得し、筑波大学社会工学にて講師。以降、助教授・教授・社会工学類長・学長特別補佐などを経て、2017年、定年退職し、同時に名誉教授。また、同年より日本大学交通システム工学科特任教授。

14:20 雪氷技術研究発表



NCホール

【テーマ】

- 技術開発・環境対策
- 冬季の緊急時における他機関との連携
- 冬季道路交通の安全・安心



柏の間

【テーマ】

- 地域づくり
- 冬季観光
- その他

15:45 パネルディスカッション

【テーマ】道路雪対策を持続的に発展させていくためには？

17:10 閉会挨拶

参加申込み方法

申込み期限 令和元年10月25日(金)必着

申込み用紙を「北陸雪氷シンポジウム2019」のホームページからダウンロードのうえ、下記お申込み先まで、E-mail 又は FAX でお申し込みください。

シンポジウム参加 無料

交流会参加 有料

CPD、CPDS受講証明希望

お申込み先



北陸雪氷シンポジウム2019
ホームページ

北陸雪氷シンポジウム2019 実行委員会事務局

北陸地方整備局 道路部 地域道路課 担当：渡邊、中村、青木

〒950-8801 新潟県新潟市中央区美咲町1-1-1 新潟美咲町合同庁舎1号館 電話025-370-6742 (ダイヤルイン)

ホームページ <http://www.hrr.mlit.go.jp/road/seppyousympo/2019/index.html>

E-mail chiiki-douro@hrr.mlit.go.jp

FAX 025-280-8917